

## 日本体育測定評価学会 2023 年度 第 2 回理事会 議事録

日 時：2023 年 8 月 31 日（木曜日） 12:23～13:40

場 所：同志社大学 今出川校地良心館 4 階 RY413

出席者：村瀬（会長）、宮口、長澤、武藤（副会長）、山次（理事長）、中谷、佐藤進（副理事長）、  
佐藤敏（監事）、石原、大藏、川端、久保田、小林、坂井、鈴木、高橋、中田征、中田由、  
野口、萩原、林、村山、山田、涌井（理事）

書面出席者：太田（監事）、春日、北林、松田

欠席：国土

### <定足数の確認>

議長(山次理事長)が出席者と書面出席者による委任状の合計が定足数を満たしていることを報告し、開会を宣言した。

### <会長挨拶>

村瀬会長より挨拶があった。

### <議事録署名人の選出>

議長が議事録署名人に石原理事と涌井理事を指名したい旨を発言し、一同に承認された。

議 題：

### I. 協議事項

1. 2024 年以降の機関誌冊子体の販売について、中田由編集委員長より、資料 B に基づき説明と確認がなされ、有償販売希望調査の方法については事務局で対応することが了承された。また、早期公開論文の会員周知方法は、掲載可能となったタイミングで会員へメールリングリストで周知することが確認された。
2. 機関誌掲載広告募集について、中田由編集委員長より、資料 B に基づき説明と確認がなされた。今年度の広告募集と掲載は、例年通り実施、来年度以降は、賛助会員として渉外委員会で対応していくことが確認された。なお、学会抄録集への広告掲載については学会大会事務局と調整することが確認された。
3. 「体育測定評価研究 (Human Performance Measurement)」について、中田由編集委員長より、資料 B に基づき掲載料の適用ルールに関する検討事項の提案および投稿規定の改訂作業経過の説明がなされた。英文雑誌と和文雑誌が一本化するにあたり、筆頭著者に加え、責任著者が投稿時に登録できるシステムにしていくこと、掲載料の会員割引は、筆頭著者と責任著者の両者が学会員の場合のみ適用することについて審議され、承認された。また、投稿窓口となる HP 改訂については、今後小林ホームページ管理委員長と連携しつつ検討していくこと、英語版の投稿規定の作成については作成を進めていくことで了承された。
4. 査読者選定のための会員リスト作成について、中田由編集委員長より、資料 B に基づき会

員リスト作成のための調査方法について提案がなされた（調査実施については第 1 回理事会で承認済）。学問領域に加え専門競技種目などの情報を収集ができるよう、キーワード例を示した形で調査を実施していくことが了承された。

5. 特集記事の分類について、中田編集委員長より、資料 B に基づき「その他」の категорияにすることを提案がなされ、了承された。また、現在改訂中の投稿規定および査読の内規についての理事会審議のタイミングについて確認がなされ、最終案が全て整ってから審議することが確認された。また、編集委員会で議論中の内容（故萩前理事の追悼文作成、著作権に関わる問題、編集後記）についての報告があった。編集後記は冊子体が作製される間は作成することが確認された。なお、学会発表演題一覧は本部への報告の必要があることから、今後は学会大会事務局が一覧表を作成することが確認・承認された。
6. 日本体育測定評価学会研究助成規定「9. 研究成果等の報告義務」の改定について、野口研究推進副委員長より、資料 C に基づき提案がなされた。審議の結果、2 ページ以上の研究助成報告は必須とする規定は変更しないことが承認された。研究助成報告は、機関誌に「査読なしの報告書」という形でもよいことを周知していくこと、および現在 2 年以内となっている期限については今後検討していくことが了承された。
7. 学会役員選出に関する規定の改正について、久保田選挙管理委員長より、当日資料 1 に基づき改正案が提案され、審議の結果、6 条 3 項について削除すること、第 4 条の選挙資格の記載については変更しないことが了承された。なお、4 月以降学会に入会する会員が増える見通しであることから、選挙結果の報告は第 2 回理事会以降の E 理事会でも問題ないことが確認された。
8. 賛助会員について、山次理事長より、資料 D に基づき 2024 年度の賛助会員の区分、年会費および区分別の特典等に対する意見を村山渉外委員長と山次理事長で集約したいとの提案があり、了承された。また、年会費を含む賛助会員の規約は、総会での承認事項とすることの確認がなされた。入会手続き等については、渉外委員会が担当することの提案がなされ、了承された。
9. 会則第 3 章第 11 条 6 の変更について、山次理事長より、資料 D に基づき民法の変更（民法第 59 条の削除）に伴う会則変更についての提案がなされ、了承された。
10. その他として、山次理事長より、資料 E に基づき、「測評通信」の内容についての確認がなされた。総会で補足すべき内容について意見が出され、了承された。

## II. 報告事項

### 1. 学会事務局報告〔資料 F〕

坂井事務局長より資料 F に基づき、会員動向（入会者 10 名、退会者 4 名）、学会誌の販売実績、バックナンバー販売予定、各種団体からのアンケート依頼への対応についての報告があった。

## 2. 各委員会報告

### 1) 庶務委員会（報告なし）

### 2) 編集委員会

中田委員長より、資料 B に基づき、論文審査状況、早期公開の状況、バックナンバーの公開進捗状況、英文誌の公開準備状況の報告があった。

### 3) 学会大会委員会

中谷委員長より、資料 A に基づき、日本体育・スポーツ・健康学会第 73 回大会についての報告と専門領域連絡会議の報告があった。次回は福岡大学にて 8 月 29 日～31 日に開催予定。野口理事より、日本体育測定評価学会第 23 回大会の準備状況について報告があった。令和 6 年 2 月 29 日（木）9 時から福井工業大学福井キャンパスで開催予定（理事会は 28 日開催予定、大会長は横谷評議員、事務局は野口理事、杉浦評議員、抄録締切は 1 月 31 日、参加申込み締切は 2 月 7 日を予定、当日受付はなし）。

### 4) 研究推進・研究助成委員会〔資料 C〕

野口副委員長より、資料に基づき 2021 年度の研究助成 2 件の経過報告があった。

### 5) 渉外委員会（報告なし）

### 6) ホームページ管理委員会（報告なし）

### 7) 将来検討委員会〔当日資料 2〕

春日委員長に代り、山次理事長より大学院生交流会の報告があった。

### 8) 倫理委員会（報告なし）

### 9) 選挙管理委員会（報告なし）

## 3. その他

### 1) 2023-2024 年度政策検討・諮問委員会（日本体育・スポーツ・健康学会）

山次理事長より、学校運動部地域移行のためのエビデンスとなる取り組み事例について、林理事が 2024 年 7 月に発表予定であり、情報収集しなければならない可能性あるとの説明があった。

### 2) 故萩前理事の追悼文

山次理事長より、故萩前理事の「偲ぶ会」および追悼文作成予定についての報告があった。

### [事前配布資料]

資料 A	学会大会委員会関係資料
資料 B	編集委員会関係資料
資料 C	研究推進委員会・研究助成委員会資料
資料 D	理事長資料
資料 E	「測評通信」
資料 F	事務局報告

[当日資料]

- 資料 1 選挙管理委員会関係資料  
資料 2 大学院生交流会実施報告（将来検討委員会資料）

以上で、議事を終了し、以って散会とした。

以上

この議事録が適正に作成されていることを認めます。

議事録承認 2023 年 9 月 日

議事録署名人 石原 一成 印

議事録署名人 涌井佐和子 印

議 長 山次 俊介 印

以上

[※平成 25 年度第 1 回理事会議事録から、学会ホームページ公表用議事録には議事録署名人および議長の直筆署名と印は示さず、署名捺印された書類は学会事務局で保管することになりました。]